

## ■新たな絵画、彫刻作品を加え 榛名美術記念公園

飲料製造のハルナビバレッジ創業者で同社名誉会長の青木清志さんが収集した美術作品を展示する

「榛名美術記念公園」

は3月30日～4月10日まで「春の企画展

2021」を開催した。新たに絵画作品8点などが加わり計55点を展示した。企画展は終了したが、現在も同じ内容で展示している。入場料無料。

96年に会社を設立した当初

の6年間、青木さんが居住していた建物を改装し昨年10月に美術館としてオープンした。同年4月に設立した一般社団法人榛名美術(青木代表理事)が運営している。美術館は「美術の館」と「彫刻の杜」からなる。青木さんが心酔するピカソの作品はリトグラフ5点が増えた14点になった。絵画の新たな



▲「森の中の美術館でゆったりと鑑賞してほしい」と青木代表理事

展示作家・作品は  
村山きおえ「夜」、  
鶴田憲次「河」、  
能仲ヤツヲ「ある

争い」、山下一生  
「錦秋」など。庭

園を利用した「彫  
刻の杜」には、ギリ  
シャ神話のゼウスをモチーフに  
した大理石像などを展示して  
いたが、今回、「アルテミス」が  
加わり3点になった。10月下旬  
には「秋の企画展」を開催し、  
新たな作品を展示する。

青木さんは「明確なモチーフ  
や強烈に伝えたいことを感じた  
作品に惹かれる。こうした力の  
ある作品を森の中の美術館で  
ゆったり鑑賞してほしい」と話  
している。

開館時間は午前11時～午後  
5時、日、月曜が休館。

高崎市下室田町2700-1  
027-374-8084

